

【ご参考資料】

2014年9月5日
野村アセットマネジメント株式会社

「ニュージーランド債券オープン

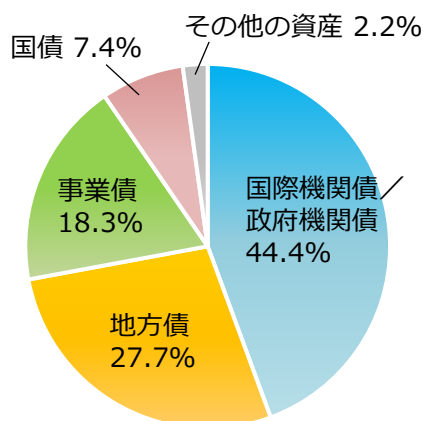
〈為替ヘッジなし〉／〈為替アクティブヘッジ〉（毎月分配型／年2回決算型）」の 設定後のポートフォリオとニュージーランドドルの動向について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2014年8月29日「ニュージーランド債券オープン〈為替ヘッジなし〉／〈為替アクティブヘッジ〉（毎月分配型／年2回決算型）」（以下、ファンドといいます。）が設定となりました。ファンドが投資する「ニュージーランド債券オープン マザーファンド」（以下、マザーファンドといいます。）の債券組入比率は、設定当初から順調に組入れを進めた結果、2014年9月3日現在で97.8%となりました。以下、ファンドが投資するマザーファンドのポートフォリオの状況と、ニュージーランドドルの動向についてお知らせいたします。

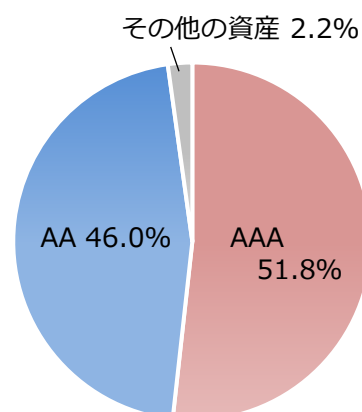
マザーファンドのポートフォリオ 2014年9月3日現在

〈債券種別配分（純資産比）〉



- ・純資産比は、マザーファンドの純資産比です。
- ・「格付別配分」の格付は、S&P社あるいはムーディーズ社のいずれかの格付機関の高い方の格付で算出しています。

〈格付別配分（純資産比）〉



〈ポートフォリオ特性値〉

平均直利	5.2%
平均最終利回り	4.5%
平均格付	AA+
平均デュレーション	4.1年
銘柄数	17銘柄

- ・左記のポートフォリオ特性値は、マザーファンドの組入債券等（現金を含む）の各特性値（直利、最終利回り、デュレーション）を、その組入比率で加重平均したものです（現地通貨建て）。また格付の場合は、現金等を除く債券部分について各債券のランクを数値化したものを加重平均しています。
- ・平均格付とは、基準日時点で投資信託財産が保有している有価証券に係る信用格付を加重平均したものであり、当該投資信託受益証券に係る信用格付ではありません。
- ・デュレーションとは、金利がある一定割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す指標です。

上記は、ファンドが投資するマザーファンドの運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

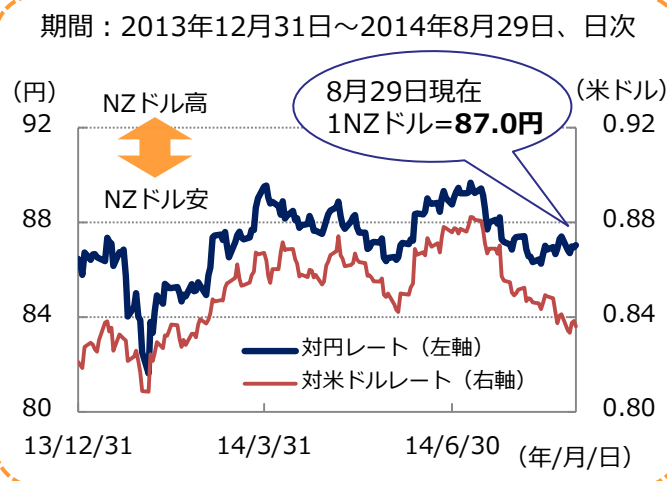
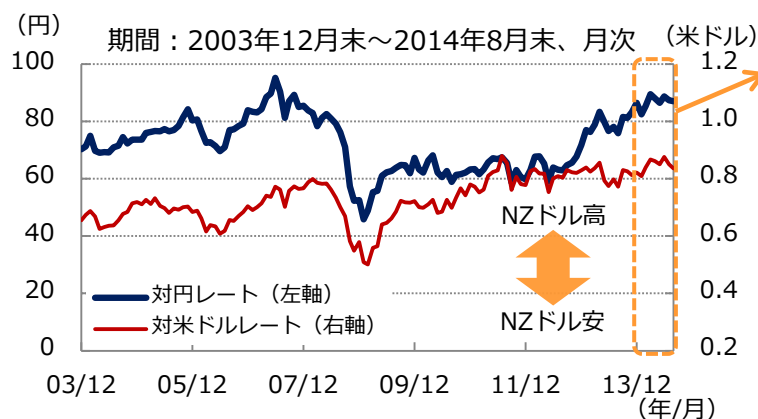
当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、債券等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します（また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

【ご参考資料】

ニュージーランドドルの動向について

当資料ではニュージーランドドルを「NZドル」と称する場合があります。

「ニュージーランドドルの為替レートの推移」



(出所) ブルームバーグデータより野村アセットマネジメント作成

上記は過去のデータであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

2009年以降、堅調に推移してきたニュージーランドドル ～良好な国内経済～

ニュージーランドは、カンタベリー地震からの復興需要による建設支出の伸びや移民増加による住宅・消費の需要、中国向けの乳製品輸出拡大などから好調な経済成長を続けてきました。国内経済が好調ななか、ニュージーランド準備銀行は、インフレ期待抑制のため2014年3月に他の先進国に先駆けて政策金利を2.5%から2.75%に引き上げました。このような背景から、ニュージーランドドルは堅調に推移しました。

足元での調整の背景 ～利上げの一時休止の示唆と乳製品価格の動向～

同準備銀行は、その後も連続して政策金利を引き上げ、同年7月には3.5%まで利上げをしました。引き上げを決定した7月の金融政策決定会合後に、これまでの利上げ効果を見極めるとして利上げを一旦休止することを示唆したことから、ニュージーランドドルは軟調に推移しました。

また、ニュージーランドの主要輸出品である乳製品価格が生産量の増加などを背景に下落したことなどもニュージーランドドルの下落要因となりました。

今後のニュージーランドドルの投資環境 ～追加利上げ期待と乳製品の需要拡大～

経済成長が続く中でインフレ期待を抑制することを狙う同準備銀行が、先行き追加利上げを行うと想定しており、利上げを背景としたニュージーランドドルの堅調な推移が続くと考えています。なお、同準備銀行は、2017年6月の短期金利の見通しを5.3%としています(2014年6月発表)。

また、乳製品価格については、引き続きアジア諸国の人口増加や経済成長を背景とした食の欧米化などから需要拡大が見込める状況であることから、堅調な推移を続けると想定しています。このこともニュージーランドドルにはプラス要因となると考えています。

今後とも「ニュージーランド債券オープン<為替ヘッジなし>/<為替アクティブヘッジ>(毎月分配型/年2回決算型)」をご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

以上

ニュージーランド債券オープン<為替ヘッジなし>/<為替アクティブヘッジ>
(毎月分配型/年2回決算型)

<<ファンドの特色>>

1. ニュージーランドドル建ての公社債(国際機関債、政府機関債、準政府債(州政府債)、国債、社債等)を実質的な主要投資対象*1とし、インカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として運用を行うことを基本とします。

*1 ファンドは、「ニュージーランド債券オープン マザーファンド」をマザーファンドとするファミリーファンド方式で運用します。「実質的な主要投資対象」とは、マザーファンドを通じて投資する主要な投資対象という意味です。

2. 『ニュージーランド債券オープン』は、為替ヘッジ手法(「為替ヘッジなし」と「為替アクティブヘッジ」)、分配頻度(「毎月分配型」と「年2回決算型」)の異なる、4本のファンドで構成されています。

◆『ニュージーランド債券オープン』を構成するファンド間でスイッチングができます。

◆「為替アクティブヘッジ」の運用にあたっては、シティグループ・ファースト・インベストメント・マネジメント・リミテッドに、為替取引等に係る運用の指図に関する権限の一部を委託します。

・「毎月分配型」は、年12回の毎決算時(原則、毎月12日(休業日の場合は翌営業日))に分配を行います。分配金額は、分配対象額の範囲内で、委託会社が決定するものとし、原則として、利子・配当等収益等を中心に分配を行うことを基本とします。ただし、基準価額水準等によっては、売買益等が中心となる場合があります。なお、市況動向や基準価額水準等によっては、分配の金額が大きく変動する場合があります。初回決算日は、2014年11月12日となります。

・「年2回決算型」は、年2回の毎決算時(原則、2月および8月の12日(休業日の場合は翌営業日))に分配を行います。分配金額は、分配対象額の範囲内で、基準価額水準等を勘案し、委託会社が決定します。初回決算日は、2015年2月12日となります。

* 分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

<<シティグループ・ファースト・インベストメント・マネジメント・リミテッド>>

● シティグループ・ファースト・インベストメント・マネジメント・リミテッドは、シティグループ・インク傘下の投資運用会社です。

● シティグループ・インクは、個人、法人、政府および団体を対象として、個人向け銀行業務やカードビジネス、法人・投資銀行業務、証券業務、トランザクション・サービス、ウェルス・マネジメントの分野において、幅広い金融商品およびサービスを提供する、グローバルな総合金融持株会社です。

シティグループ・インク/シティグループ・ファースト・インベストメント・マネジメント・リミテッドは、世界中で使用・登録されているシティグループ・インクまたはその関連会社の登録商標またはサービスマークであり、野村アセットマネジメント株式会社が利用許諾に基づき使用しています。

<<投資リスク>>

ファンドは、債券等を実質的な投資対象としますので、金利変動等による組入債券の価格下落や、組入債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

<<お申込みメモ>> ※お申込みの際には投資信託説明書(交付目論見書)をご確認ください。 三菱東京UFJ銀行でお申込みの場合

●信託期間	平成36年8月13日まで(平成26年8月29日設定)	
●決算日および収益分配	【毎月分配型】年12回の毎決算時(原則、毎月12日(休業日の場合は翌営業日))に、分配の方針に基づき分配します。 *初回決算日は、平成26年11月12日となります。 【年2回決算型】年2回の毎決算時(原則、2月および8月の12日(休業日の場合は翌営業日))に、分配の方針に基づき分配します。 *初回決算日は、平成27年2月12日となります。	
●申込締切時間	原則として、午後3時までに受け付けた購入・換金のお申込みを当日のお申込み分とします。	
購入時	●購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
	●購入代金	三菱東京UFJ銀行の定める期日までにお支払ください。
	●購入単位	分配金再投資コース(累積投資コース):1万円以上1円単位 継続購入プランのお申込み(インターネットバンキングのみ):1万円以上1円単位、Eco通知ご利用のお客さまは1,000円以上1円単位。 くわしくは三菱東京UFJ銀行のホームページをご覧ください。*購入単位には購入時手数料(税込)が含まれます。
換金時	●換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
	●換金単位	1円以上1円単位、または1口以上1口単位、または全部
	●換金代金	原則、換金申込受付日から起算して5営業日目にお支払いします。
	●換金制限	大口換金には制限を設ける場合があります。
その他	●スイッチング	「ニュージーランド債券オープン」を構成するファンド間でスイッチングができます。
	●お申込不可日	販売会社の営業日であっても、お申込日当日が、下記のいずれかの休業日に該当する場合には、原則、購入、換金、スイッチングの各お申込みができません。・ウェリントン銀行・オークランド銀行
課税関係	個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。	

当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、債券等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。ご自身でご判断ください。

ニュージーランド債券オープン<為替ヘッジなし>/<為替アクティブヘッジ>
(毎月分配型/年2回決算型)

《当ファンドに係る費用》

(2014年9月現在)

<p>● 購入時手数料</p> <p>購入金額に2.16%(税抜2.0%)の率を乗じて得た額とします。購入時手数料(税込)は、購入代金から差し引かれます。 * 購入代金=購入金額(購入価額(1口当たり)×購入口数)+購入時手数料(税込) <スイッチング時> ありません。</p>
<p>● 運用管理費用(信託報酬) ファンドの保有期間中に、期間に応じてかかります。</p> <p>「為替ヘッジなし」純資産総額に年1.1124%(税抜年1.03%)の率を乗じて得た額 「為替アクティブヘッジ」純資産総額に年1.3284%(税抜年1.23%)の率を乗じて得た額</p>
<p>● その他の費用・手数料 ファンドの保有期間中に、その都度かかります。 (運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。)</p> <p>・組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料 ・外貨建資産の保管等に要する費用 ・ファンドに関する租税、監査費用 等</p>
<p>● 信託財産留保額(換金時、スイッチングを含む)</p> <p>ありません。</p>

上記の費用の合計額については、投資家の皆様ที่ファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

お申込み際のご留意事項 ◎ファンドは、元金が保証されているものではありません。◎ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。◎金融商品取引所における取引の停止等、その他やむを得ない事情があるときは、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みの受付を中止すること、および既に受付けたご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みの受付を取消すことがあります。◎投資信託は金融機関の預金と異なり、元金は保証されていません。◎投資信託は預金保険の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。◎投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。◎お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

当資料について ◎当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。◎当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載内容、数値、図表等は、当資料作成時のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。

運用状況のご案内方法 2月・8月のファンドの決算後、野村アセットマネジメントが期間中の運用経過の他、信託財産の内容、有価証券の売買状況などを記載した「運用報告書」を作成し、受益者には販売会社を通じてお届けいたします。

◆お申込み・投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は



株式会社 三菱東京UFJ銀行

登録金融機関 関東財務局長(登金)第5号
加入協会：日本証券業協会/一般社団法人金融先物取引業協会/
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

当行の苦情処理措置および紛争解決措置は
全国銀行協会または特定非営利活動法人証券・金融商品あつせん相談センターを利用します。
全国銀行協会相談室：0570-017109/03-5252-3772
証券・金融商品あつせん相談センター：0120-64-5005
受付時間：月～金曜日/9:00～17:00(祝日・12/31～1/3等を除く)

◆設定・運用は

野村アセットマネジメント

商号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
加入協会：一般社団法人投資信託協会/
一般社団法人日本投資顧問業協会

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先：野村アセットマネジメント株式会社

★サポートダイヤル★ ☎ 0120-753104

(受付時間)営業日の午前9時～午後5時



★インターネットホームページ★

<http://www.nomura-am.co.jp/>



★携帯サイト★

<http://www.nomura-am.co.jp/mobile/>



当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。当資料中の記載事項は、当資料作成時点のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。なお、当資料中のいかなる内容も将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。ファンドは、債券等の値動きのある有価証券等に実質的に投資します(また、外貨建資産に投資しますので、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドに生じた利益および損失はすべて受益者に帰属します。お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。